

リアルタイム現地情報

令和4年度 JA ほこた根菜部会人参試験ほ場現地講習会・栽培講習会

11月30日に JA ほこた根菜部会人参部がニンジン試験ほ場の現地講習会・栽培講習会を行いました。

現地試験ほ場では、夏まき人参の品種比較を行っており、トーホクの「アロマレッド」、「アロマ810」、「アロマ809」、横浜植木の「恋浜」、フジイの「七彩」、住化の「紅ほのか」が供試品種となっています。なだろうニンジンの主力品種である「アロマレッド」は草勢が弱いので、生育初期に病害が発生した時にまき直しをする時に活用して欲しいと種苗メーカーから説明がありました。「恋浜」は初期成育が強いので、株間を狭くする等の対策が必要となりますが、いずれの品種も順調に生育していました。

根菜部会春まき人参栽培講習会では、種苗メーカーより新品種である「アロマレッド810」は晩抽性・芯まで色が着く、「アロマレッド809」も晩抽性・しみが少なく芯まで色が着くと説明があり、気候変動に対応できるように品種選びをして欲しいと説明がありました。関東の夏まきでは8月中に播種すれば良いように改良されてきており、雨を待ってからは種する等の生産管理をして欲しいと説明がありました。

普及センターからは春まき人参の主な病害虫と防除対策・農薬一覧について説明しました。

鹿行農林事務所経営・普及部門は管内のニンジン生産者の技術力向上のため、これからも情報提供を続けていきます。

鉾田地域農業改良普及センター